

「セーラー完成を祝う集い」の案内

常務理事 平井 顕

今冬は昨年とうって変わって雪の少ない冬のようにですが、寒さは厳しくご苦労されていることと思います。しかし二月も後半に入るとニュース等でも少しずつ「春」の言葉を耳にすることが多くなり、春の訪れを心待ちにする頃となりました。

さて、この冬も毎週土曜日、日曜日、雪のなかボランティアの皆様が製帆にご協力いただいたわけですが、おかげをもちましてフォアロープトップスル帆を完成させることができました。

この新たなセーラーの誕生を全員で祝福するため、左記のとおりセーラー完成を祝う集いを開催いたします。当日は、製帆に参加できなかった方にもお集まりいただいで、最終の作業を手伝っていただきたいと思っておりますので、ぜひご参加下さるようご案内申し上げます。

日時 三月 九日(日)

場所 海王丸及び交流センター研修室

◆製帆最終作業

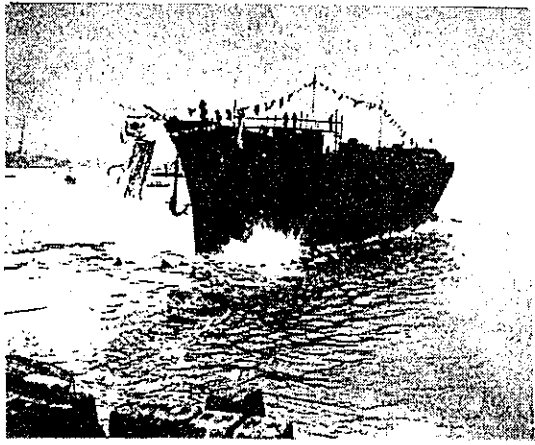
一〇〇〇〇ロバンド作製・取付 (場所) 船内作業場

◆セーラー完成式

一一三〇、海王丸後部甲板、フード前

◆懇親会

完成式後、第一第二研修室にて簡単な昼食を用意いたしますので、同封のながきにて出欠をお知らせ下さい。

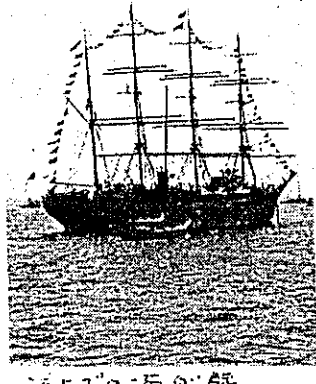


海王丸の進水 (昭和5年2月14日、神戸・川崎造船所)

海王丸 六十七歳に

二月十四日、海王丸は六十七回目の進水記念日を迎えました。誕生日ともいうべき進水記念日ですが、これは船が船台を離れ、海中に浮かべられるこの日です。神戸の川崎造船所で進水し、以来練習帆船として太平洋を航海し一万余名余りの海の若人を育ててきたわけですが、平成元年九月十六日に現役を退き同年九月十八日に帆船海王丸記念財団に払い下げられました。その後平成二年四月から富山新港北埠頭に仮係留、平成四年七月から海王丸パークの専用棧橋に係留され現在に至っています。

今年の進水記念日は雪のちらつく中、マストからマストに信号旗を渡して満船飾を行い、海王丸の誕生日を祝いました。この日が聖バレンタインデーに当たることもあって、乗船者には特製チョコレートもプレゼントもありました。



洋上での満船飾

海王丸進水模様

海王丸の進水の模様について、現場監督から文部省にあてた書簡の中で次のように記されていますので、ご紹介いたします。

二月十四日(金曜日)海王丸の進水式の日ナリ。午前八時二十五分諸員参列。木村局長ハ「本船ヲ海王丸ト命名ス」ト文部大臣ニ代リテ朗読セラレ次デ係技師ノ号笛ニヨリ進水準備ナリ。局長ノ手斧ニテロープヲ切断セラルルヤ、数秒後海王丸ハ徐々ニ進行ヲ初ム。時二八時三十二分。船体全部ノ進水シ終ルマデニ要シタル時間ハ一分二十秒ナリ。

海王丸進水後ノ排水量ハ一三八四噸ニシテ、喫水ハ七尺二寸、舷高ハ一尺九寸半ナリ。進水時ニ於ケル推進器回転数ハ左舷一三八右舷一三六ナリ。日本丸ノ時ニ比シテ少ナキハ、船体ノ進行ヲ防止スルタメノ鉄棒ヲ早く投入シタル故ニシテ、左舷、右舷ノ回転数ノ相違モ亦、投入時期ノ相違スルニ依ル。 (練習帆船 日本丸・海王丸五〇年史より)

「チョンサー」からのお知らせ

①船内作業について
二月二十五日から三月二十二日までの間、臨時非公開とし、この間にハリヤード等のギア取付、及びセーラーペンディング等を行う予定にしています。

②ペンディングセーラーについて
三月十六日(日)、十七日(月)の両日にセーラーの取付を予定しております。日程については左記のとおりです。ご協力をお願いします。

日時 三月十六日(日)、十七日(月)
〇九〇〇から一六〇〇

予定 十六日フォア・メインのセーラー取付
十七日ミズン・ジガーのセーラー取付

昼食を用意しますので、同封のながきにて出欠をお知らせ下さい。

③セーラー作製について
ご協力いただいでいる製帆作業は三月九日(日)の完成式をもって終了させていただきます。なお、この日はロバンド作製と縦帆の取付を予定しています。初心者も大歓迎です。奮ってご参加下さい。

なお、今冬ご協力いただいた皆様に感謝いたします。

④ラメール定期購読の方へ
ラメール三・四月号が届いています。財団事務所にてお渡ししますので受け取りにお越し下さい。

平成九年度海王丸行事予定
平成九年度の海王丸の主な行事は左記のとおりです。九年度も十回の総帆展帆を予定しています。

平成九年度総帆展帆予定
①四月二十七日(日) こどもの日
②五月五日(月)
③六月一日(日)
④六月二十二日(日) 海の日
⑤七月二十日(土)
⑥八月十四日(日)
⑦九月十四日(日)
⑧十月五日(日)
⑨十月二十六日(日) 文化の日
⑩十一月三日(月)

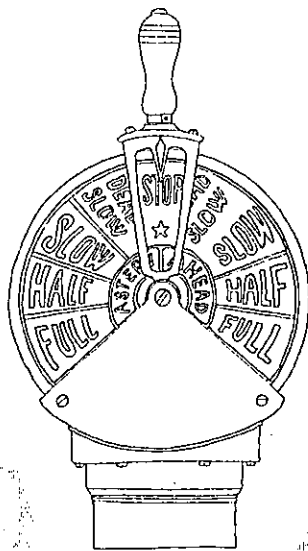
◆新ボランティア養成訓練
①四月十二日(土) 二十日(日)
②五月十七日(土) 十八日(日)
③七月十二日(土) 十三日(日)
④九月十六日(土) 十七日(日)
⑤十月十八日(土) 十九日(日)

◆主催事業で行う海洋教室

◆宿泊コース
① 六月 十四日(土)、十五日(日)
② 七月 二十三日(土)、二十四日(日)
③ 十月 十一日(土)、十二日(日)
◆日帰りコース
① 六月 八日(日)
② 七月 六日(日)

◆四月の行事

① ボランティア練習日
四月六日(日) 十三日(日) の午後
② ボランティアの集い
四月十九日(土) 夕刻



機械通信機(テレグラフ)

春一番

ニユースで「春一番」という言葉を耳にする季節となりました。春先に初めて吹く南寄りの風のことですが、気象庁天気相談所では「春一番」を次のように決めています。「立春から春分までの間で、日本海で低気圧が発達し、初めて南寄りの強風(東南東から西南西の風向きで毎秒八メートル以上の風速)が吹き、気温が上昇する現象。」

「春一番」の語源にはいろいろな説があるようですが、有力なのは次のような説です。安政六年(一八五九年)旧暦の二月十三日、五島沖に出漁した長崎県壱岐、郷ノ浦の漁師五三人が春の突風にあい、全員水死した。このときから郷ノ浦の元居では春の初めの強い南風を「春一」または「春一番」と呼び、漁師はこの風が吹くまでは出漁するのを恐れたそうです。

元居では今でも二月十三日には出漁しないで「春一番供養」を行っているとのことなんです。

言葉の響きからは明るい春の訪れをイメージするのですが、現実には各地に大きな災害をもたらすような強烈な風なんですね。(ニユース気象用語ハンドブックより)

船輪

象無形衆多象の脚羅衆形

ボランテニアの船で神戸へ

59 玉井文次

国民文化祭でチャーターされた新さくら丸が、富山新港から神戸まで、ボランテニアの船として研修航海されることとなり、乗船した。新港にて、新さくら丸に乗船受付をすませて船内を見学、一日目はオリエンテーションのみで、夕食、入浴、点呼を受け就寝、穏やかな航海であった。

次の日はまず最初にライフジャケットを着け、避難訓練が各ボート単位で行われ、続いて合同研修(ボランテニア活動を考える)を聴講、昼は食事する組を分けてブリッジ見学が行われた。隠岐水道を通るコースに変更となったので島前、島後の間をゆっくり見学することができた。午後から合同研修(ボランテニアの基礎知識)、テーマ別研修(ナチュラリスト基礎講座)を聴講した。

夕食時に、全員にてボランテニアの船文化交流会があり、団長、船長の挨拶もあり、アルコールも出て、いろいろな食事が出され大いに盛り上がった。夜は台風の影響から横揺れが大きく酔った人もいたようである。三日目は瀬戸内海に入り、テーマ別研修の講義を受けた。食事の前にブリッジ全面の甲板に全員が出て、記念撮影、昼はスポーツデッキでテッキランチとなり、各種のご馳走が並び、皆さん満足な様子で、かなり体重が増加したのではないかとと思われる。

昼食時に、ルートを変えて因島大橋を通過した。昼間見る初めての橋で感激した。大三島、毒ガスの大久野島等、瀬戸内の島々を満喫した。この日の合同研修では、阪神淡路大震災の話や応援の消防隊員が生々しく語って下さった。瀬戸大橋が見えてきたため、全員甲板に出て瀬戸内海の見学が行われた。

夜は、最後の合同研修でサロンコンサートを楽しんだ後、感想文を提出、点呼を受け前甲板で星空を見ながら最後の夜を楽しく過ごした。四日目、今日は下船する日。明石大橋を通過、メインホールで解団式、着岸して船長、機関長に見送られ下船、生憎の雨であったが今回の航海を無事終了した。今後、機会があればいろいろな航海を体験したいと思っています。

総帆展帆 五旬

ミズンのみの虫

- 一、総帆や 秋碧天きる 飛行雲
- 一、コイルダウン 蜂群れいでて ふためけり
- 一、口あけて マスト見上ぐる 秋陽ざし
- 一、「レイアロー」マストヘッドを秋の雲
- 一、ハーバーガスケット
- 「オーイ、そこがわらっとる」

投稿大募集

ご投稿ありがとうございます。編集部では引き続きボランテニアの皆さんからの寄稿をお待ちしています。近況報告、旅行の話、詩、俳句など何でも結構です。お寄せ下さい。よろしく願っています。

練習船行動予定

航海訓練所練習船の行動予定についてお知らせします。(天候その他の事情によって変更あり。)

なお、海王丸の体験乗船については、案内が届いていませんので、次回お知らせする予定です。

船名	出発	到着	目的地
《海王丸》	04/03	東京	
04/17	04/21	鹿児島	
04/29	05/05	大阪	
05/09	05/13	大阪南	
05/17	05/21	釜石	
05/23	06/12	東京	
07/10	07/17	三浦	
08/07	08/12	札幌	
08/29		東京	
《日本丸》	04/04	東京	
04/17	04/21	鹿児島	
04/29	05/06	大阪	
05/13	05/17	長崎	
05/23	05/28	留萌	
06/06	06/17	神戸	
06/28	07/03	網走	
07/07	07/17	東京	
07/19	07/24	小松島	
08/01	08/06	境港	
08/13	08/18	伊万里	
08/29		東京	

《北斗丸》

04/14	04/18	敦賀
04/28	05/02	室蘭
05/13	05/17	清水
05/23	05/27	衣浦
06/06	06/28	神戸
06/30	07/22	東京
07/28	08/01	小樽
08/07	08/11	門司
08/18	08/22	神戸
08/28	09/01	細島
09/08	09/12	釧路
09/19		東京

《大成丸》

04/11	04/15	那覇
04/26	04/30	函館
05/09	05/14	横浜
06/05	06/18	神戸
06/26	06/30	長崎
07/11	07/15	横浜
07/24	07/28	小樽
08/07	08/11	境港
08/22	08/26	名古屋
09/01		東京

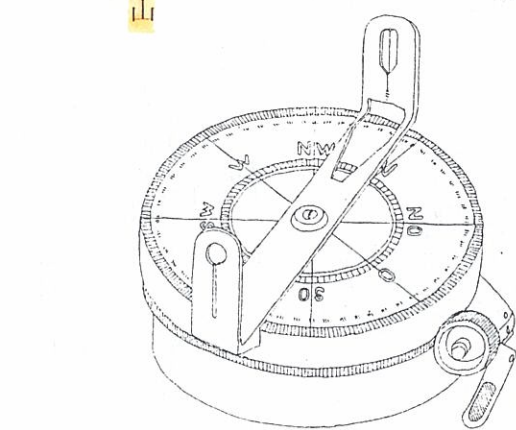
《銀河丸》

04/14	04/18	長崎
04/28	05/02	室蘭
05/09	05/14	横浜
05/23	05/27	広島
06/05	06/17	神戸
06/25	07/07	東京
07/16	07/22	山口
07/28	08/04	三浦
08/09	08/14	三浦
08/30		東京

《青雲丸》

04/10	04/14	長崎
04/24	04/28	酒田
05/08	05/12	横浜
05/23	05/27	宮崎
06/04	06/19	神戸
06/27	07/01	伏木富山
07/07	07/11	小樽
07/28	08/04	三浦
08/09	08/13	三浦
08/30		東京

横浜



方位儀

あどがき
餅つき、鏡開きでは多くのご協力をいただきありがとうございます。一月はいい天気が続きました。冬とは思えないほどでしたが、さすがに二月は厳しい毎日でした。雪が少なかつた分多少雪かきの作業が楽になったような気がしますが、皆さんはいかがでしょう？
海王丸では二月二五日から臨時非公開にしてペンディングセールに備えてのバントラインや滑車など帆走ギアの取付にかりました。
日がずいぶん長くりましたが、一二月では一六時三十分頃だった日没時刻が、今では一七時四十分とほぼ一時間遅くなっています。春ももうすぐですね。
DODO